



中学校
数学科研究部会
代議員会

2025.6.13

岐阜県教育委員会
義務教育課
石原 由香

Keyword

しなげらる

1 今を生きる子どもたち

2 中学校 数学教育が担う役割

人とつなげる

過去とつなげる

未来につなぐ

3 数学における深い学び

知識・技能をつなげる (関連付ける) (統合する)

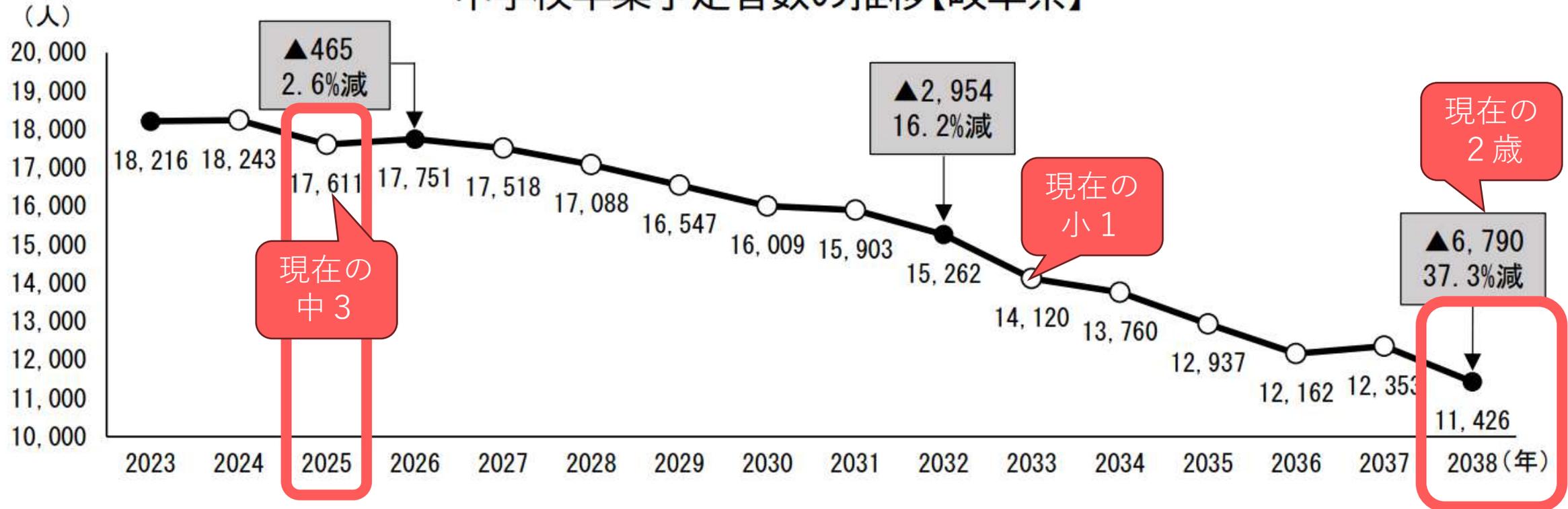
4 指導と評価の一体化について

指導と評価をつなげる



1 今を生きる子どもたち

中学校卒業予定者数の推移【岐阜県】



【出典】 学校基本調査（文部科学省）、人口動態統計調査（岐阜県）

岐阜県教育を通して「目指す人間像」

「『ふるさと岐阜』で育んだ自信と誇りを胸に、
よりよい未来の実現に挑み続ける人」

3つの「育みたい力」

絶え間ない技術革新、超スマート社会（Society5.0）の到来などにより、変化がめまぐるしく予測困難な社会を生き抜いていくために、子どもたちが、「自立力」「共生力」そして「創造力」をバランスよく身に付け、これらの3つの力（自立力・共生力・創造力）を発揮して、自らの可能性を信じ、一人一人の優れた才能や多様な個性を伸ばし、更にそれを磨きながら、希望を持ってよりよい未来の実現に挑み続けることで、世界や地域社会などで広く貢献できる力を養います。

◇ 自立力（主体的に学び、考え、行動する力）

社会への興味・関心を広げ、主体的に向き合い関わりながら、自ら課題を見つけ、
目標を立ててよく学び、考え、行動する力

具体的には、「主体性・意欲的な姿」「自己肯定感・自己効力感」「たくましさ・しなやかさ」
「自ら答えを出していく力・やり抜く力」など

◇ 共生力（つながり、認め合い、支え合う力）

仲間とともに学ぶこと・体験することや、人々・自然などと触れ合うことを通して、
つながりを大切にするとともに、互いを認め合い、支え合ってよりよく生きる力

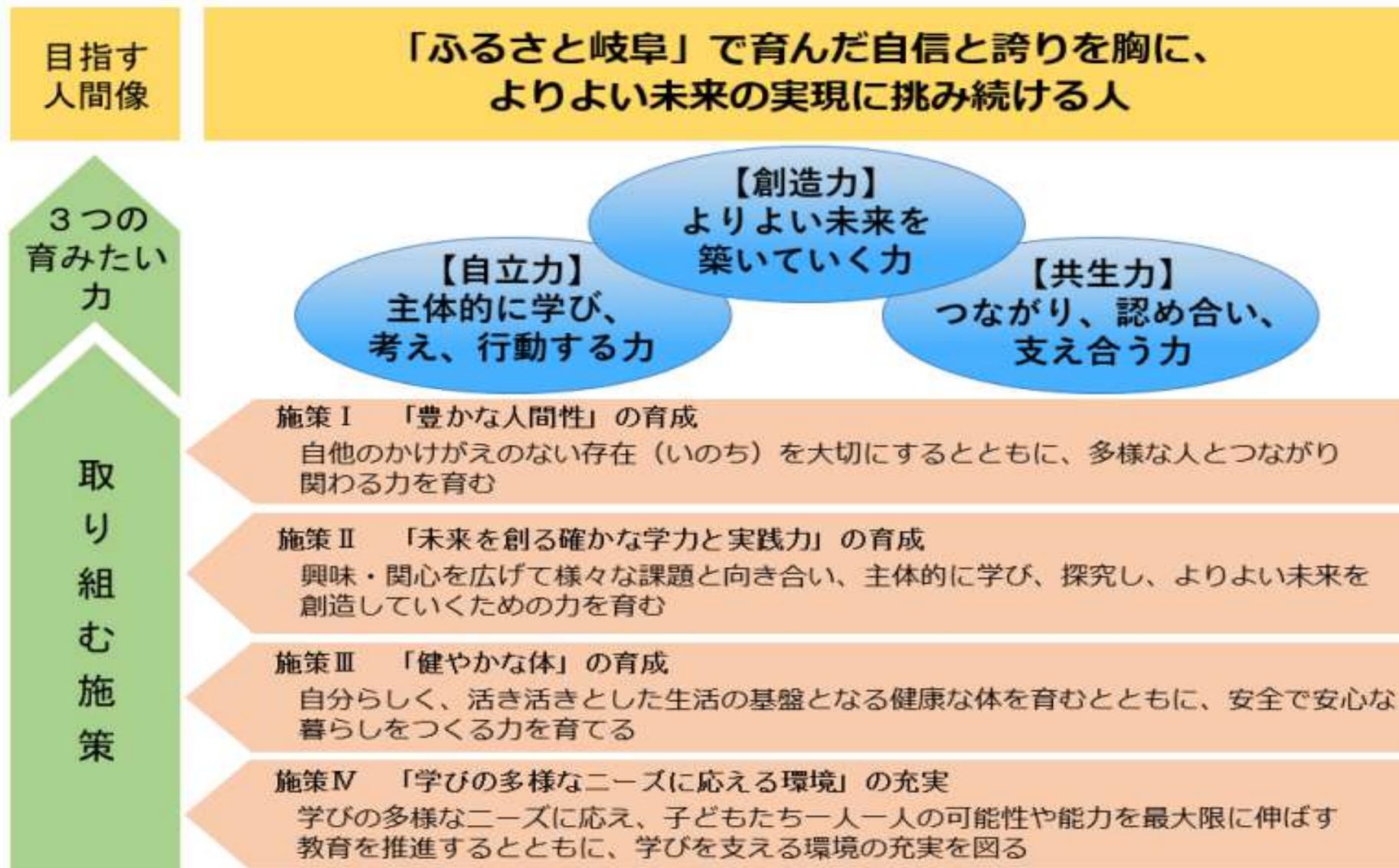
具体的には、「自他の尊重・他者への思いやりの心」、「相手の立場に立った想像力」、
「コミュニケーション能力」、「道徳性・規範意識」、「地域への誇りや愛着」など

◇ 創造力（よりよい未来を築いていく力）

自らの可能性を信じ、「自立力」「共生力」を発揮して、自己の生き方や社会の
あり方を探究し続け、よりよい未来を築いていく力

具体的には、「自らを高める力」、「個性を磨く力」、「継続する力」、「目標を設定する力」、
「探究を深める力」、「ものごとを成し遂げる力」など

第4次岐阜県教育振興基本計画の体系図



「目指す人間像」や「育みたい力」と4つの施策

『ふるさと岐阜』で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人」や「自立力」「共生力」「創造力」の3つの力を育むために、**「いつの時代も変わることなく子どもたちの教育に期待される内容（不易）」**と「時代の変化に柔軟に対応していく必要がある内容（流行）」に留意しつつ、知・徳・体のバランスを踏まえた岐阜県教育を展開する上で、次の4つの施策を定め、計画的かつ総合的に推進していきます。

施策Ⅰ 「豊かな人間性」の育成

自他のかげがえのない存在（いのち）を大切にするとともに、多様な人とつながり関わる力を育む

施策Ⅱ 「未来を創る確かな学力と実践力」の育成

興味・関心を広げて様々な課題と向き合い、主体的に学び、探究し、よりよい未来を創造していくための力を育む

施策Ⅲ 「健やかな体」の育成

自分らしく、生き活きとした生活の基盤となる健康な体を育むとともに、安全で安心な暮らしをつくる力を育てる

施策Ⅳ 「学びの多様なニーズに応える環境」の充実

学びの多様なニーズに応え、子どもたち一人一人の可能性や能力を最大限に伸ばす教育を推進するとともに、学びを支える環境の充実を図る

流行

不易

2 中学校 数学教育が担う役割

人とつなげる
過去とつなげる 未来につなぐ

施 策

I

「豊かな人間性」の育成



- 1 多様な人とつながり、関わる力の向上と心の教育の充実 **重点**
- 2 人権教育の推進
- 3 いじめの未然防止と不登校の早期対応の徹底
- 4 「ふるさと岐阜」での活動を通して学ぶふるさと教育の推進 **重点**
- 5 文化芸術やスポーツに触れ、感性を育む機会の充実
- 6 人格形成の基礎を培う幼児教育の充実
- 7 家庭や地域と学校とが連携した子どもたちの育成

II

「未来を創る確かな学力と実践力」の育成



- 8 未来を創る基礎となり、社会で生きる学力の育成
- 9 ICT を利活用できる力の育成
- 10 科学技術・情報技術やものづくりへの関心の醸成、起業家精神等の育成
- 11 国際理解教育の充実とグローバル社会で活躍できる力の育成
- 12 主権者教育・消費者教育などの今日的な課題に対応した教育の推進
- 13 学びと将来とをつなぐ、地域と連携したキャリア教育の充実
- 14 スペシャリストを育成する産業教育の充実
- 15 私立学校教育の振興

III

「健やかな体」の育成



- 16 体力づくりの推進
- 17 健康教育と食育の推進
- 18 これまでの経験を踏まえた感染症への対応の推進
- 19 子どもの安全・安心を守る教育の充実

IV

「学びの多様なニーズに応える環境」の充実



- 20 将来を見据えた魅力ある学校づくりの推進 **重点**
- 21 特別支援教育の推進
- 22 多文化共生社会を目指した外国人児童生徒等の教育の充実
- 23 誰一人取り残さない学びの機会の整備
- 24 文化芸術やスポーツなどの才能や個性を伸ばす機会の充実
- 25 地域と学校とが連携した望ましい部活動の推進
- 26 優れた教職員の確保と資質・指導力の向上
- 27 長時間勤務・多忙化解消など、教職員の働き方改革の推進
- 28 ハラスメント対策など、教職員の働きやすい職場環境づくりの推進

1 多様な人とつながり、関わる力の向上と心の教育の充実

学校生活の大半の時間は「授業」

その「授業」の中で…

義務教育9年間で、ほぼ毎日ある教科の一つ → 「算数・数学」

算数・数学の授業で、

人とのつながり方、関わり方、心の持ち方を育てる

大きな役割がある！

**不易
流行**

- … 数学の本質的な内容
- … 新しい授業形態、学び方（時代背景）

子供たちに軸足を置いた両方向の指導が必要

8 未来を創る基礎となり、社会で生きる学力の育成

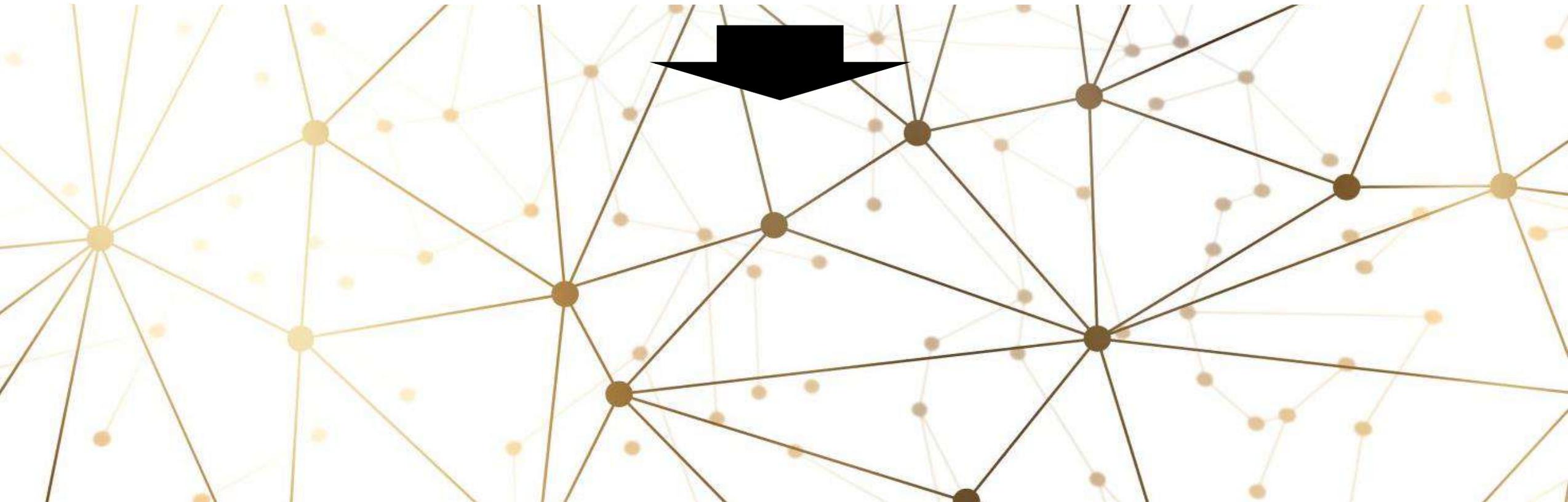
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
・・・**一体的な充実が示すものは？**

「指導と評価の一体化」による学習評価の充実・推進
・・・**連続**した学び、PCDAサイクル

9 ICTを利活用できる力の育成

ICTを使用するのは、当たり前になってきた現在。

質の高い学びを創り出す一つのツールとして、**ICTを使い教育データを利活用することのよさ**は、何でしょう？



9 ICTを利活用できる力の育成

ICTを使用するのは、当たり前になってきた現在。

質の高い学びを創り出す一つのツールとして、**ICTを使い教育データを利活用することのよさ**は、何でしょう？

(1) 早く 簡単に 共有できる

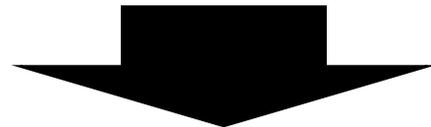
→ 他者参照 (タイムリーに 細かく 必要な内容を選んで)
多様な生徒とつながることができる

(2) 対話の**選択肢が増える**

→ 仲間との対話 先生との対話
教科書と対話 自分や仲間のノートとの対話
教育データ(メディア)との対話

9 ICTを利活用できる力の育成

教育データ（メディア）との対話 = **教育データの利活用**
数値化しやすい教科の特性



「教育データを利活用する力」を育成する土台となる教科として

… **教育データをどう集め、その教育データを**

① **子どもが自分の学びに、どう活かす…？**

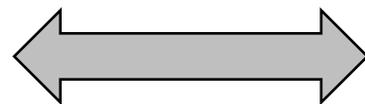
② **教師が、授業改善に、どう活かす…？**

デジタルの力で
リアルな学びを支える

23 誰一人取り残さない学びの機会の整備

積み上げ教科といわれる算数・数学

「**学び直す**」



「**学び進める**」

個に合わせた機会を保障することが大切

◆50分の構成の見直し

生徒の実態に応じた焦点化した学習

・・・全体で確認する場面 個に返す場面（習熟・変容の実感）

◆ICTの活用により、不登校傾向、別室登校、
特別な支援を要する生徒への対応も視野に入れ

3 数学における深い学び

知識・技能をつなげる（関連付ける）
（統合する）